

<パーツ悩みに関する意識調査：目と眉の悩みとコンプレックス>

ボーナスの貯蓄が「目元いい女」に近づく秘訣？
“眉度数”と、好きなアルコールの度数の相関も明らかに

- ・20代女性「ボーナス豪遊派」は「貯蓄派」の2倍、目に悩んでいた…
- ・濃い酒が好きな人ほど眉も濃い！飲兵衛ほど眉の濃さを意識していることが判明



フェイスデザインの専門店として、メイクアップ、まつげエクステンションとアイブロウ施術を展開する、ケサランパスラン株式会社(所在地:東京都中央区)は、6月17日から新たに展開している新サービス「カスタムメイク -パーツ悩み解消-」の開始に関連して、全国の20代から50代の女性1,032人を対象に「自分自身の顔のパーツの悩みやコンプレックス」に関する意識調査を実施いたしました。今回はその中から「目」と「眉」に関する調査結果を発表いたします。

<「目のパーツ悩み」に関する調査サマリー> * 結果詳細は3Pよりご覧いただけます

- **目に悩みを抱える女性のうち2人に1人が「大きい目になりたい」と回答**
 - ✓ 女性の44.5%が「目」に悩み…憧れ傾向は「大きい目」に続き「二重」
 - ✓ 20代で「タレ目」に悩む人はまさかの0%！流行の「困り顔メイク」も理由？
- **～「目のパーツ悩み」とライフスタイルの相関～**
「キラキラ女子」ほど実は目にコンプレックスを持っている
 - ✓ 目に悩む20代女子のうち、「ボーナス豪遊派」は、「ボーナス貯蓄派」の2倍

<「眉のパーツ悩み」に関する調査サマリー> * 結果詳細は6Pよりご覧いただけます

- **30代の濃い眉志向は青春時代の名残から？20代は薄眉志向が顕著に**
 - ✓ 眉のパーツ悩みを抱える女性のうち、5割が左右の眉の形が気に入らないと回答
 - ✓ なんと30代の2倍！20代独特の悩みは「濃い・太い眉が気に入らない」
 - ✓ 元祖ギャルブームの名残…？30代を境に「薄い眉が気に入らない」割合が増加
- **アルコール度数の高いお酒を好む女性ほど、“眉度数”も高いことが明らかに**
眉悩みと酒の好みとの相関を徹底調査
 - ✓ 「お酒が飲めない」人は「薄い眉になりたい」と回答！
「日本酒・焼酎・ウィスキー」等、濃い酒を好む人ほど、薄い眉が気に入らない傾向

<調査概要>

- ・調査対象: 全国の20代から50代の女性1,032名
- ・調査期間: 2016年4月12日(火)～4月13日(水)
- ・調査方法: インターネットリサーチ ※一部調査結果は2015年12月時点の情報を利用

「目元の印象について」コミュニケーション研究家・藤田尚弓さんのコメント

私たちは無意識のうちに、顔の特徴を手掛かりにして相手の性格を類推しています。特に目周りは顔を識別する重要な要素の一つ。

まず、評価が高いのは大きな目。同一人物でも、目の大きさを変えて顔の刺激を評価させた実験を行った研究では、目の小さい顔より、目の大きい顔が好まれることが報告されています。もし目や眉に悩みやコンプレックスを持っているのであれば、それを改善するメイクは努力対効果が高いと言えるでしょう。いつものメイクを変えたがらない方が多いそうですが、

印象の面からいうと、これは少し残念です。丸くタレ目がちで、丸みを生かした眉のメイクで「かわいらしさ」「優しさ」などを演出、直線的な眉や左右の目の大きさのバランスを整えたメイクで知的な印象に……といったように、見られ方を意識すると想像以上のメリットがありますよ。



<「目のパーツ悩み」に関する意識調査>

● 結果概要

今回実施した調査によると、女性のうち 83.2%が「自分自身の顔のパーツに悩みやコンプレックスがある」と回答。(図 1) 悩みやコンプレックスの回答数は平均で 3.8 個という結果になり、多くの人が顔のパーツに悩みを抱えていることがわかります。

中でも「目に悩みやコンプレックスがある」と回答した女性は 44.5%となり、約 2 人に 1 人は「目」に何かしらのコンプレックスを持っていることが明らかになりました。(図 2)

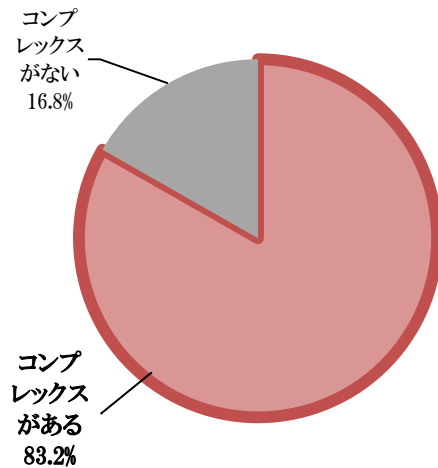


図1:自分自身の顔のパーツに悩みやコンプレックスを抱えているか:n=1,032

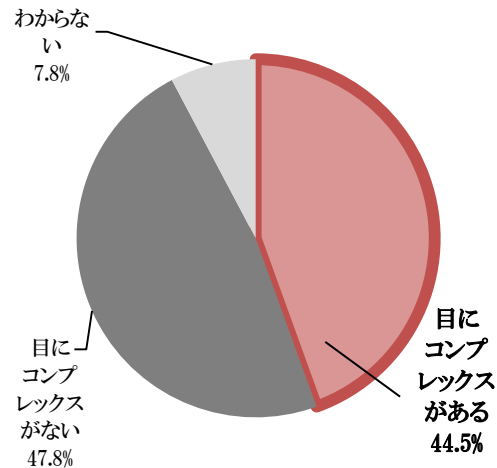


図2:目に悩みやコンプレックスを抱えているか:n=1,032

具体的な悩みやコンプレックスについて聞いたところ、「小さい形が気に入らない」という回答が全体の 4 割近くで 1 位となり、次点で「奥二重が気に入らない」(28.1%)、「左右の大きさが揃わないのが気に入らない」(27.0%)、「はれぼったいのが気に入らない」(27.0%)と続きます。

(図 3)

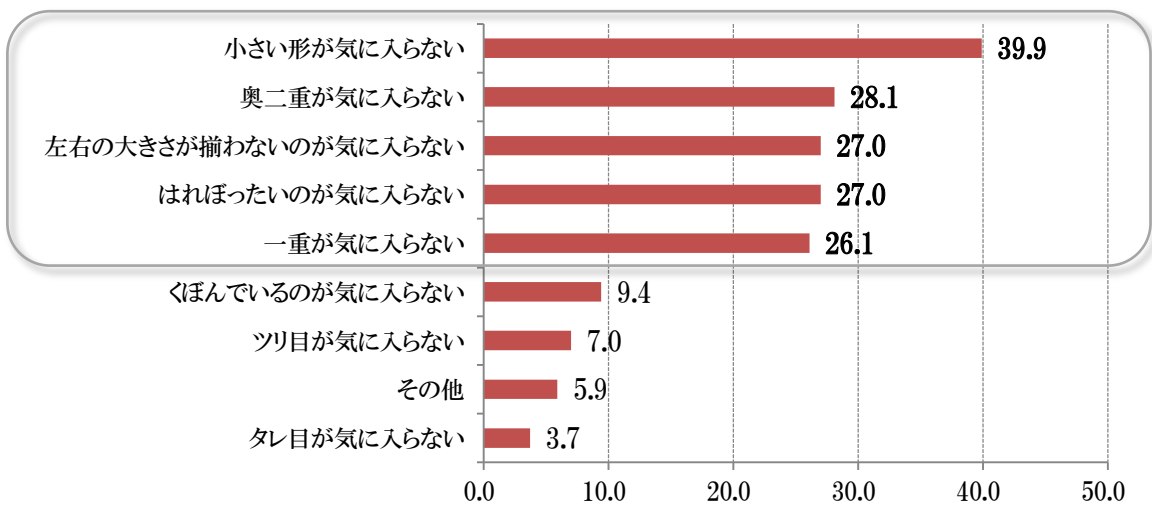


図3:目に関する悩みやコンプレックス:n=459(%)

● 目に悩みを抱える女性のうち2人に1人が「大きい目になりたい」と回答

どのような目になりたいか、“理想・あこがれの目”についても聞いたところ、全体のうち 56.2% が「大きい目になりたい」と回答。「小さい形が気に入らない」の回答 39.9%を上回る結果になりました。

たとえ、目の大きさに悩んでいなくても、大きい目の形にあこがれている人は多く、2人に1人以上は「大きい目になりたい」という願望を持っていることがわかります。次いで「二重になりたい」(45.3%)、「左右の大きさがそろった目になりたい」(33.3%)と続き、多くの女性がパッチリとした目に対するあこがれを持っている様子が見えます。(図 4)

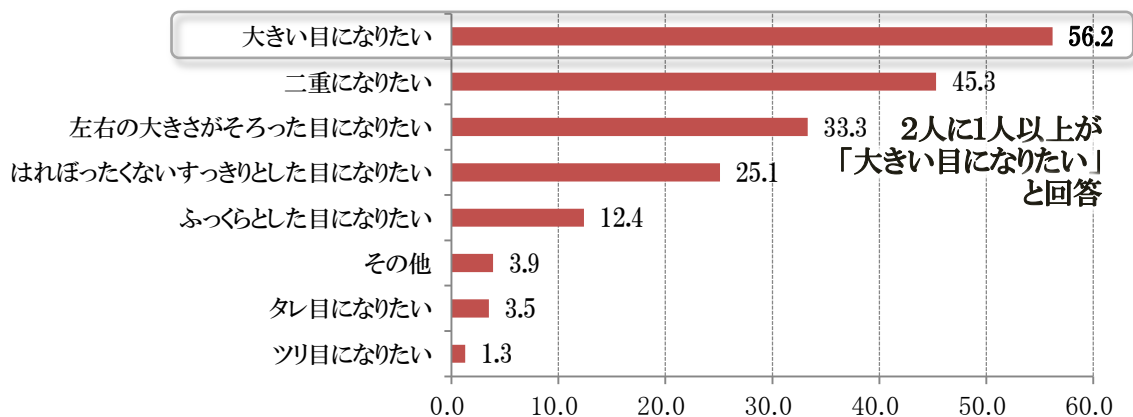


図4: 目に関する理想やあこがれ: n=459 (%)

● タレ目になりたい 20代はかわいさ重視、50代は目のタレを気にしたツリ目志向?

悩み・コンプレックスの中でも、「ツリ目」と「タレ目」について着目し、年代の相関を検証してみると、20代は「タレ目が気に入らない」と回答している人はなんと0%でした。「ツリ目が気に入らない」人は14.4%と一定数は存在しています。(表1) 理想の目の形に関しても、「タレ目になりたい」という回答は目に悩みを持つ20代のうち7.9%存在し、30代以上と比較すると圧倒的な割合です。一方で、50代は「ツリ目が気に入らない」が3.1%、「タレ目が気に入らない」という回答は10.3%と3倍以上の差をつけています。

20代は「ツリ目」に悩み、「タレ目」になりたいと思っている割合が高く、逆に50代は「タレ目」に悩む傾向が明らかになりました。かわいらしい印象を持たれがちなタレ目にあこがれる若年層に対し、年上世代は年を重ねるごとにタレてくる目尻を気にし、ツリ目になりたがる人が多い様子が見えます。やさしい顔に見せる、「困り顔メイク」が若者を中心に人気を集めていることも「タレ目」が20代に支持される理由のひとつかもしれません。年代間では、「目の悩みやコンプレックス」が大きく異なることが実証されました。

		全体	ツリ目が 気に入らない	タレ目が 気に入らない	ツリ目 になりたい	タレ目 になりたい
		459	7.0	3.7	1.3	3.5
年 齢	20代	139	14.4	0.0	0.7	7.9
	30代	111	4.5	3.6	0.9	1.8
	40代	112	3.6	2.7	0.9	0.9
	50代	97	3.1	10.3	3.1	2.1

表1: 年代別/ツリ目、タレ目に関する悩み・コンプレックスと理想: n=459 (%)

● ～「目のパーツ悩み」とライフスタイルの相関～

「キラキラ女子」ほど実は目にコンプレックスを持っている

「目の悩みやコンプレックス」の有無とライフスタイルの相関について検証したところ、以下の傾向が見られました。

✓ 「ボーナスは派手に使う」派は「貯蓄」派の2倍、目にコンプレックスを抱えていた！

「直近のボーナスの使い道」を問うと、「ローンや借金の返済」と回答した人は「悩みやコンプレックスはない」と答えがちで、「外食」に費やす人は、比較的「悩みやコンプレックスがある」と回答する傾向にあります。(表 2)

そこで、ボーナスの使い道を「堅実派」(「貯金」「生活費の補填」「ローン・借金の返済」と、「豪遊派」(「海外・国内旅行」「買い物」「外食」)の2カテゴリに分け、悩みやコンプレックスの有無について聞いたところ、20代は「豪遊派」が「貯蓄派」の2倍、目に悩みやコンプレックスがあるという傾向が明らかになりました。(表 3)

ボーナスをパートと使う人ほど、目に悩みがあると言えそうです。旅行や買い物、外食等、出歩くことが好きなアクティブな人でも、目に悩みやコンプレックスを抱えていることが傾向としてわかりました。

		全体	目に悩みや コンプレックスがある	目に悩みや コンプレックスがない	分からない
		1,032	44.5	47.8	7.8
堅実派	貯金	447	45.3	47.2	7.5
	生活費の補填	186	40.9	46.8	12.4
	ローン・借金返済	45	35.6	57.8	6.7
豪遊派	海外・国内旅行	88	44.3	54.5	1.1
	買い物	169	47.9	46.2	5.9
	外食	32	53.1	34.4	12.5
	その他	35	40.0	51.4	8.6

表 2:ボーナスの使い道別/目に関する悩み・コンプレックスの有無:n=1,032(%)

		全体	目に悩みや コンプレックスがある	目に悩みや コンプレックスがない	分からない
全体	全体	1,032	44.5	47.8	7.8
	堅実派	708	43.5	47.7	8.8
	豪遊派	289	47.4	47.4	5.2
20代	全体	258	53.9	41.5	4.7
	堅実派	184	48.9	46.2	4.9
	豪遊派	71	66.2	31.0	2.8
30代	全体	258	43.0	50.8	6.2
	堅実派	182	42.9	49.5	7.7
	豪遊派	72	43.1	54.2	2.8
40代	全体	258	43.4	47.3	9.3
	堅実派	178	42.1	46.1	11.8
	豪遊派	66	47.0	50.0	3.0
50代	全体	258	37.6	51.6	10.9
	堅実派	164	39.6	49.4	11.0
	豪遊派	80	35.0	53.8	11.3

表 3:ボーナスの使い道「堅実派」「豪遊派」別/目に関する悩み・コンプレックスの有無:n=1,032(%)

<「眉のパーツ悩み」に関する意識調査>

● 結果概要

「目」と同様に、「眉」についても質問をしたところ「眉に悩みやコンプレックスがある」と回答した人は41.6%となりました。「目」と同様に悩んでいる人が多いことがわかります。(図5)

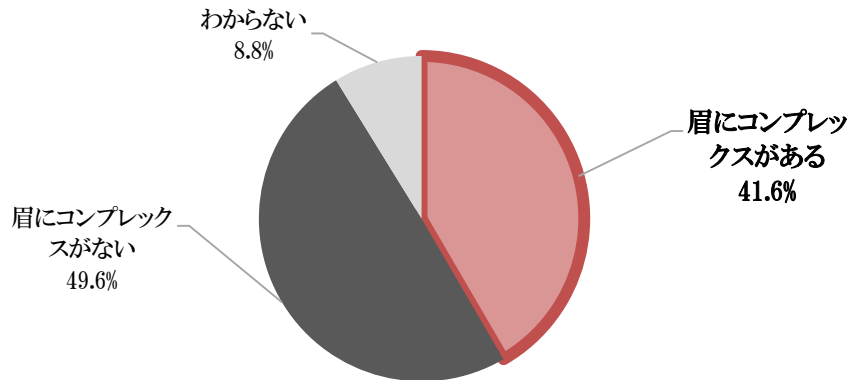


図5:眉に悩みやコンプレックスを抱えているか:n=1,032

眉に悩みを抱えている人の中で、50.1%が「左右の眉の形が整わないのが気に入らない」と回答。2位は「眉そのものの形が気に入らない」(33.6%)、3位は「位置バランスが気に入らない」(30.3%)となりました。眉の濃さや薄さよりも形・バランスを気にしている様子がうかがえます。「なりたい眉」についても聞いたところ、「左右の形が整っている眉になりたい」が1位でした。(65.3%)続いて2位には「位置バランスがあっている眉になりたい」があがり、全体の45.2%を占める結果となっています。悩みと同様に左右の形が整っている眉、位置バランスが合っている眉が多くの人の理想であることがわかりました。(図6.7)

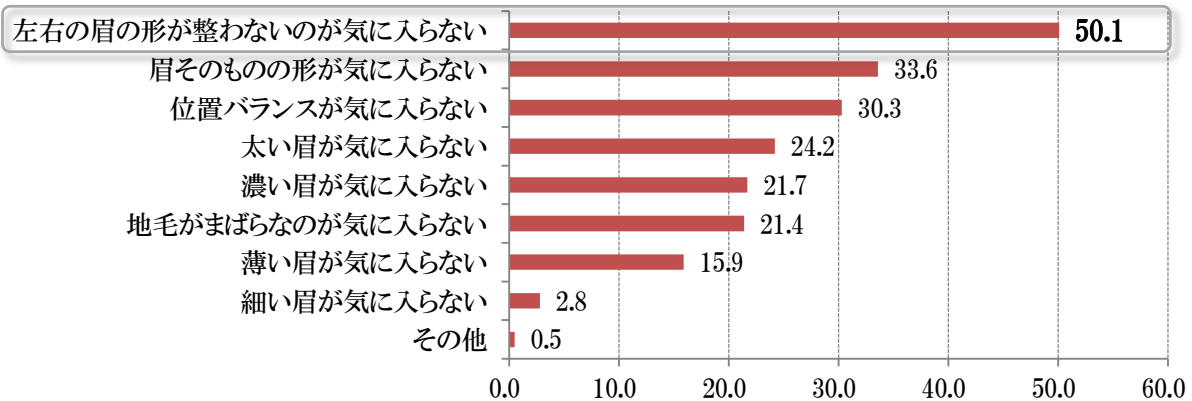


図6:眉に関する悩みやコンプレックス:n=429(%)

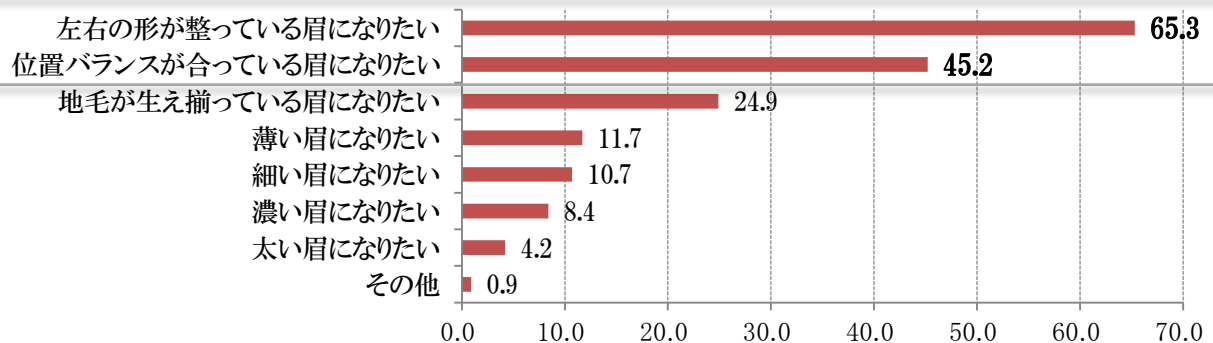


図7:眉に関する理想やあこがれ:n=429(%)

● **30代の濃い眉志向は青春時代の名残から？20代は薄眉志向が顕著に**

「眉に悩みやコンプレックスがある」と回答した年代は20代でもっとも多く、他の年代と差が顕著に出た悩みは「濃い眉が気に入らない」(36.0%)、「太い眉が気に入らない」(32.0%)でした。30代になると「濃い眉が気に入らない」割合は20代の半数以下の15.7%にまで下がり、逆に「薄い眉が気に入らない」割合が20代の2倍以上に増加しています。「薄い眉」「細い眉」志向は20代ならではのあこがれであることがわかりました。(表4) 今回の調査対象である、30代、40代が青春時代を過ごした1990年代は、元祖ギャルブームが流行した時期で、多くの女性がこぞってアーチ型の細眉・薄眉に整えていました。当時のトレンドから、「眉がなかなか生えてこない」という悩みを持つ30代、40代が多数いることが本調査からも推察できます。50代の顕著な悩みは「地毛がまばらなのが気に入らない」で、50代全体のうち29.3%、3人に1人が悩んでいる計算になります。「眉そのものの形が気に入らない」という悩みも年代があがるごとに増加傾向にあり、20代と50代を比較すると10%程度の差がついています。(表5) 若い年代ほど「毛の太さ」「毛の濃さ」「左右のバランス」を気にし、年を重ねるごとに「まばらな毛」や「眉そのものの形」が悩みとなる傾向が明らかになりました。

		全体	眉に悩みや コンプレックスがある	眉に悩みや コンプレックスがない	分からない
		1,032	41.6	49.6	8.8
年 齢	20代	258	48.4	44.6	7.0
	30代	258	41.9	51.2	7.0
	40代	258	37.6	52.7	9.7
	50代	258	38.4	50.0	11.6

表4:年代別/眉に関する悩み・コンプレックスの有無:n=1,032(%)

		全体	太い眉 が気に 入らない	濃い眉 が気に 入らない	細い眉 が気に 入らない	薄い眉 が気に 入らない	左右の眉 の形が整 わない	眉そのも の形が 気に 入らない	位置バ ランスが 気に入 らない	地毛が まばら なのが 気に 入らない	他
		429	24.2	21.7	2.8	15.9	50.1	33.6	30.3	21.4	0.5
年 齢	20代	125	32.0	36.0	4.0	8.0	54.4	28.0	33.6	33.6	0.0
	30代	108	15.7	18.5	2.8	22.2	54.6	32.4	26.9	23.1	0.0
	40代	97	27.8	15.5	0.0	18.6	50.5	37.1	36.1	17.5	0.0
	50代	99	20.2	13.1	4.0	16.2	39.4	38.4	24.2	29.3	2.0

表5:年代別/眉に関する悩み・コンプレックス:n=429(%)

		全体	太い眉に なりたい	濃い眉に なりたい	細い眉に なりたい	薄い眉に なりたい	左右の眉 の形が整 っている	位置バ ランスが 合っている 眉になり たい	地毛が 生え揃っ ている 眉になり たい	他
		429	4.2	8.4	10.7	11.7	65.3	45.2	24.9	0.9
年 齢	20代	125	2.4	3.2	18.4	28.0	64.8	41.6	20.8	0.8
	30代	108	5.6	6.5	6.5	7.4	67.6	45.4	29.6	0.0
	40代	97	6.2	12.4	6.2	4.1	64.9	53.6	19.6	1.0
	50代	99	3.0	13.1	10.1	3.0	63.6	41.4	30.3	2.0

表6:年代別/眉に関する理想やあこがれ:n=429(%)

● ～「眉のパーツ悩み」とライフスタイルの相関～

アルコール度数の高いお酒を好む女性ほど、“眉度数”も高いことが明らかに
眉悩みと酒の好みとの相関を徹底調査

調査対象者に、好きなお酒の種類とあわせて、理想の眉についても質問。「薄い眉になりたい」と回答した人のうち、お酒は好きではない、飲めないと回答した人は 50.0%でした。一方で、焼酎・日本酒・ウイスキーが好きな人はわずか 10.0%、ビール類が好きと答えた人は 16.0%となり、全体を大きく下回る結果となっています。「濃い眉になりたい」回答者のうち、41.7%がビール類好き、25.0%が焼酎・日本酒・ウイスキー好きと回答しています。(表 7)

焼酎・日本酒・ウイスキーやビール等、アルコール度数の高いお酒を好む人ほど、「濃い眉」になりたい志向が強く、お酒が飲めない人ほど「薄い眉」になりたい傾向がきわめて高いと言えます。好きなアルコールの度数と“眉度数”は比例することが推察できます。

	全体	ビール類	ワイン	サワー・チューハイ類	焼酎・日本酒・ウイスキー類	お酒は好きではない・飲めない
太い眉になりたい	18	38.9	27.8	38.9	38.9	33.3
濃い眉になりたい	36	41.7	30.6	44.4	25.0	22.2
細い眉になりたい	46	32.6	28.3	50.0	15.2	30.4
薄い眉になりたい	50	16.0	22.0	38.0	10.0	50.0
左右の形を整えたい	280	33.9	31.4	44.3	17.5	32.1
位置バランスが合っている眉になりたい	194	34.0	35.1	43.3	20.1	33.5
地毛が生え揃っている眉になりたい	107	35.5	33.6	48.6	28.0	33.6
その他	4	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0

表 7: お酒の好み別/眉に関するコンプレックスと理想やあこがれ: n=429 (%)

[比率の差]

全体+10ポイント
 全体+5ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

●「カスタムメイク -パーツ悩み解消-」について

「カスタムメイク -パーツ悩み解消-」は、ご自身の顔の中で「自信がない」「気に入らない」といったパーツの悩みをメイクアップで解消し、「なりたい顔」に近づけるための無料サービスです。「肌」「眉」「目」「唇」「ほお」「鼻」「顔型」の7つのパーツに分類された合計 82 種の悩みについて、メイクアップのプロがカウンセリング。それぞれの美しさをさらに魅力的に引き出す、メイクアップを提案し、ご自身でも実践できるよう、カスタムメイクのコツを丁寧にお伝えします。全国のケサランパサラン店舗にて、1パーツ 15 分から体験いただけます。

<目の代表的なメニュー例>

左右の大きさを整えたい／腫れぼったい目をすっきり見せたい／目の縦幅を広く(丸く)見せたい／くぼんだ目をふっくら見せたい／ツリ目をカバーしたい／タレ目をカバーしたい

<眉の代表的なメニュー例>

左右の形を合わせたい／眉を濃く仕上げたい／眉を薄く仕上げたい／まばらな地毛をカバーしたい／目との距離が狭いので広く見せたい／[離れ眉]左右の眉頭を近づけたい

●ウェブサイト「パーツ悩み研究所」について

<http://www.kesalanpatharan.co.jp/custommakeup/pc.html>

本サービスの開始を記念して、ウェブサイト「パーツ悩み研究所」を公開中。「目」「眉」をはじめとした7つのパーツごとに「カスタムメイク」を受けた女性の before/after 画像と共に悩みやコンプレックスがどの様に変化したかを紹介し、「カスタムメイク」のヒントをお楽しみいただけます。

●「ケサランパサラン」について

<http://www.kesalanpatharan.co.jp/>

「アイラッシュデザイン(まつげエクステンション)」や「アイブロウデザイン(眉デザイン)」、メイクアップ製品を展開するフェイスデザインの専門店。「メイクアップ」と「まつげエクステンション」「眉デザイン」の融合で、どの角度から見ても美しい立体的な美を完成させます。

<本リリースに関する報道関係のお問合せ先>

●ケサランパサラン広報事務局(株式会社プラップジャパン内)

阿久澤、野口、清水 Tel: 03-4580-9153 Fax: 03-4580-9155

E-Mail: pias_pr@ml.prap.co.jp

●ピアス株式会社 宣伝部 PR グループ ケサランパサラン担当 水谷絵美

TEL 03-3564-5281 E-mail emizutani@pias.co.jp